

# 地域脱炭素移行・再エネ推進交付金(重点対策加速化事業) “伊那から減らそうCO2!!”促進事業



## ゾーン2【市民の森・鳩吹公園エリア】

林野庁等と連携し、成長に優れた特定母樹カラマツエリートツリーの植樹を推進。CO<sub>2</sub>吸収固定能力の向上を図る取り組みを実施。  
地球環境保全の一環として、新市区などの企業や区民が訪れ、間伐や薪ストーブ自然学習会などを通して森林の持つ役割、CO<sub>2</sub>削減について学びの場を展開。  
山小屋の暖房を薪ストーブに変更し、この森の間伐材を燃料とする山小屋へ運び上げるポッカ大会を毎年実施。  
また、自転車アクティビティ施設を備え、市内における自転車活用推進の拠点のひとつとなっている。

### ゾーン2の展開

太陽光発電によるグリーン電気の活用により更なる循環型エネルギー供給の構築及び一層のCO<sub>2</sub>削減効果の活動の促進。

- 旧廃棄物処理施設の屋根に太陽光発電設備の設置
- EV用充電スタンド、e-バイクの充電設備の設置
- 蓄電池の設置

**再エネ導入量: 40kW**  
**CO<sub>2</sub>削減量: 24t-CO<sub>2</sub>/年**

## ゾーン1【再エネプロジェクト促進エリア】

上伊那森林組合では森林(もり)創りから自然エネルギーの活用と循環形成を目指し、バイオマスエネルギー工場としてペレットを製造。  
隣接する上伊那広域連合のごみ焼却施設は、焼却時のエネルギーで約1,336万kWh/年の発電を行い、施設の電力を全て賄うほか余剰分を自治体新電力へ売電供給。  
三峰川水系の豊かな水資源による農業用水路を利用し、土地改良区が小水力発電所をH29年に建設。発電量は134世帯分を賄う約65万kWh/年である。  
このエリアは再生可能エネルギーのメッカとして地域振興、学習環境の拠点として促進を図っている。

### ゾーン1の展開

木質バイオマス利用として、ペレット燃料の活用を推進するための生産能力の向上と、再エネのメッカとして地域づくりと環境学習の場を含めた展開を図る。

- ペレット供給量確保のための製造施設設備増設への支援

## ゾーン3【伊那市役所エリア】

市役所ではR2年度から長野県企業局が運営する水力発電所でつくられた電気「信州Greenでんき」の調達により電力の地産地消による再エネ100%化に取り組んでいる。  
また、庁舎内ではペレットストーブを設置し、訪れる市民等の関心を高めている。  
隣接の伊那浄水管理センターでは屋根置き型の太陽光発電設備を設置し、発電量は約32世帯分の11万6千kWhとなり、施設電気使用量の1/10を賄っている。

### ゾーン3の展開

ランドマークとなる本市の施設としてCO<sub>2</sub>フリー電力の需給、再生可能エネルギーの循環、利用促進について市民に発信できる拠点として展開を図る。

- 車庫棟へソーラーカーポートとして太陽光発電設備の設置
- EV用充電スタンド、e-バイクの充電設備の設置
- 蓄電池の設置
- 車載型蓄電池及び外部給電器の導入による安心安全の拠点づくり

**再エネ導入量: 40kW**  
**CO<sub>2</sub>削減量: 36t-CO<sub>2</sub>/年**

## 【個人住宅及び民間事業者等への設置補助、公共施設への導入推進】

本市のポテンシャルを活かし、木質バイオマス及び太陽光利用設備の導入促進により“伊那から減らそうCO<sub>2</sub>!!”の加速を図る。

《個人住宅・事業所(事務所、農業ハウスなど)への補助》

- ペレットストーブ ■ペレットボイラー ■薪ストーブ
- 太陽光発電設備(屋根置き) ■太陽熱利用システム ■蓄電池設備

《企業への補助》

- 小型木質バイオマス発電

《公共施設(小中学校、保育園)への導入》

- ペレットボイラー ■ペレットストーブ
- 小型木質バイオマス発電

**再エネ導入量** **CO<sub>2</sub>削減量**

- ◇家庭用: 1,150kW
- ◇民間事業者: 2,290kW
- ◇公共施設: 40kW

**5,442t-CO<sub>2</sub>/年**

## “伊那から減らそうCO<sub>2</sub>!!”の主な取り組み実績

家庭	照明器具の省電力化 (LED 照明)	太陽熱温水器・太陽光発電の設置	公共施設・公共的団体	ペレットボイラーの利用 (温泉・宿泊施設、学校給食等)	ペレットストーブの設置
<ul style="list-style-type: none"> <li>◇木質バイオマス暖房機の設置 (ペレットストーブ・薪ストーブ、木質バイオマスボイラー)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇照明器具の省電力化 (LED 照明)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇太陽熱温水器・太陽光発電の設置</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇照明器具の省電力化 (市役所) (体育館)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇ペレットボイラーの利用 (温泉・宿泊施設、学校給食等)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇ペレットストーブの設置</li> </ul>
<p>【H28】 378台 ⇒ <b>1,377台</b> ⇒ 1,598台</p> <p>CO<sub>2</sub>抑制割合 <b>5.4%</b></p>	<p>【H28】 9,000戸 ⇒ <b>15,896戸</b> ⇒ 19,000戸</p> <p>CO<sub>2</sub>抑制割合 <b>35.2%</b></p>	<p>【H28】 2,904台 ⇒ <b>4,299台</b> ⇒ 6,127台</p> <p>CO<sub>2</sub>抑制割合 <b>45.9%</b></p>	<p>【H28】 7施設 ⇒ <b>49施設</b> ⇒ 194施設</p> <p>CO<sub>2</sub>抑制割合 <b>1.3%</b></p>	<p>【H28】 14台 ⇒ <b>29台</b> ⇒ 65台</p> <p>CO<sub>2</sub>抑制割合 <b>2.6%</b></p>	<p>【H28】 160台 ⇒ <b>266台</b> ⇒ 290台</p> <p>CO<sub>2</sub>抑制割合 <b>0.7%</b></p>

### 目標 (R7年度)

(1) 市内一般家庭のCO<sub>2</sub>総排出量に対する再生可能エネルギーによる抑制割合を **5.3%** へ  
 (2) 再生可能エネルギーのうち、木質バイオマスによるCO<sub>2</sub>抑制量を **8倍** へ (現状: 1,240t⇒9,800t)

### 進捗 (R4.3.31) 現在

(1) 市内一般家庭のCO<sub>2</sub>総排出量に対する抑制割合 **3.2%** (18%up 達成率60.4%)  
 (2) 木質バイオマス設備導入によるCO<sub>2</sub>抑制量 **3,883t-CO<sub>2</sub>** (3.1倍 達成率 39.0%)